

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|------|---|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／株式 |
| 信託期間 | 信託設定日（2009年10月23日）から無期限 |
| 運用方針 | この投資信託は、世界の次世代テクノロジーに関連する企業の株式を主要投資対象として信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 |
| 投資対象 | 主として世界各国（新興国を含みます。）の次世代テクノロジー関連企業の株式に投資を行います。 |
| 組入制限 | ①株式への投資割合には制限を設けません。 ②投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額5%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |
| 分配方針 | 原則として、毎決算時に配当等収益および売買益等の中から、市況動向等を勘案して収益分配金額を決定します。ただし、分配を行わないこともあります。 |

UBS 次世代テクノロジー・ファンド

第29期 運用報告書（全体版）
決算日 2024年4月23日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBS次世代テクノロジー・ファンド」は、去る4月23日に第29期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号
Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2024. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 税込 分配 金 | 期中 騰落 率 | 株式組 | 株式先 | 純資 産額 |
|-------------------|---------------|---------------|---------------|------------|--------|---------------|
| | | | | 入率 | 物率 | |
| 25期 (2022年 4月25日) | 円 15,586 | 円 1,000 | % △ 8.5 | % 100.2 | % - | 百万円 12,599 |
| 26期 (2022年10月24日) | 12,890 | 1,000 | △10.9 | 99.0 | - | 10,503 |
| 27期 (2023年 4月24日) | 12,407 | 1,000 | 4.0 | 99.0 | - | 10,543 |
| 28期 (2023年10月23日) | 13,760 | 1,000 | 19.0 | 99.0 | - | 11,630 |
| 29期 (2024年 4月23日) | 17,530 | 1,000 | 34.7 | 99.0 | - | 17,884 |

(注1) 基準価額および分配金は1万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

(注3) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

当期中の基準価額等の推移

| 年 月 日 | 基準 価額 | 騰落 率 | 株式組 入率 | 株式先 物率 |
|---------------------|----------|---------|-----------|-----------|
| | | | | |
| 10月末 | 13,327 | △ 3.1 | 98.9 | - |
| 11月末 | 15,265 | 10.9 | 99.7 | - |
| 12月末 | 16,669 | 21.1 | 99.1 | - |
| 2024年 1月末 | 17,437 | 26.7 | 99.2 | - |
| 2月末 | 18,653 | 35.6 | 99.3 | - |
| 3月末 | 19,981 | 45.2 | 99.2 | - |
| (期末) 2024年 4月23日 | 18,530 | 34.7 | 99.0 | - |

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 期末の基準価額の騰落率は分配金込み、騰落率は期首比です。

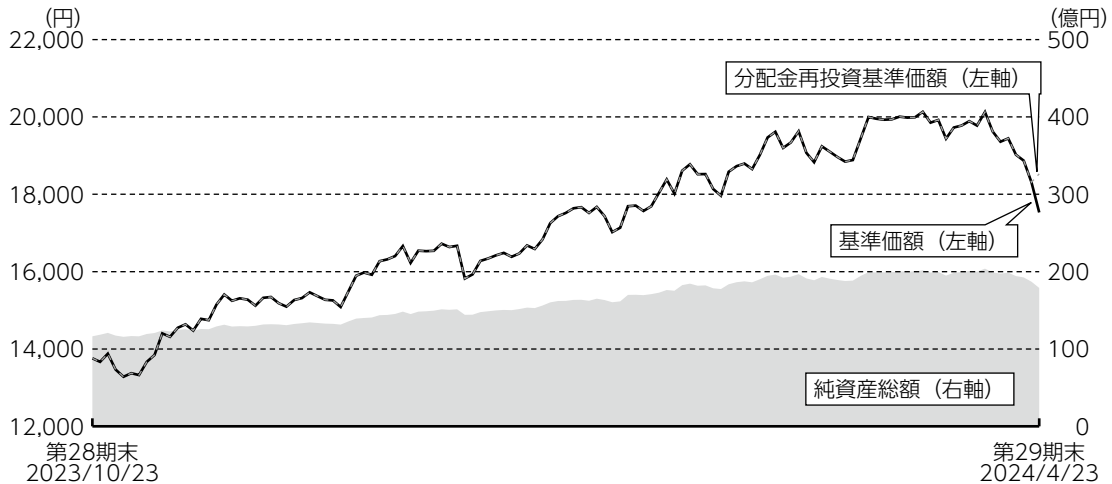
(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

(注4) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2023年10月23日～2024年4月23日)



第29期首：13,760円

第29期末：17,530円 (既払分配金 1,000円)

騰落率：34.7% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

当期の基準価額は、既払分配金1,000円（税引前）込みで4,770円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は+34.7%となりました。

基準価額の変動要因

当期の基準価額は、主に組入株式の株価の上昇や、米ドルなどの通貨に対する円安の進行などのプラス要因が、その他のマイナス要因を上回ったことにより、大きく値上がりしました。

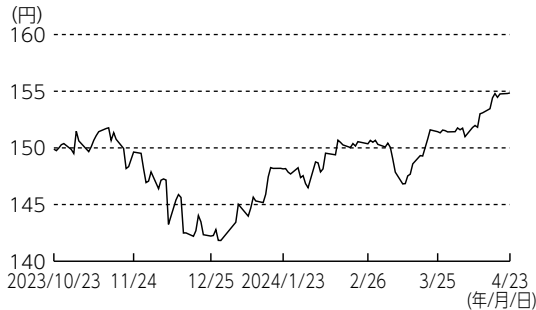
投資環境について

当期、グローバル株式市場は大きく上昇しました。

期初、中東情勢の緊迫化への懸念などからリスク回避の動きが強まり、グローバル株式市場は弱含みの展開で始まりました。しかし2023年11月に入ると、米国のインフレ鈍化と欧米金利の低下を受けて、株価は反発に転じ、さらに12月にはパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長のハト派的な発言などを追い風に一段と値を上げました。2024年1月以降も、米国経済のソフトランディング（軟着陸）期待などを背景に、株価は堅調に推移しました。期末にかけては、中東地域の紛争激化懸念が重石となり、株価はやや値を下げたものの、最終的に前期末比で大きく上昇して期を終えました。

為替市場では、主要通貨に対して円が下落しました。主要中央銀行が政策金利を「より高く、より長く」維持するという姿勢をみせる中、日銀は期の終盤にマイナス金利政策を解除しましたが、当面の間緩和的な環境を維持するとの観測が市場で広がり、円安が進行しました。

米ドル／円レートの推移



ポートフォリオについて

当ファンドは、主として世界の次世代テクノロジーに関連する企業の株式を主要投資対象として、技術力や商品開発力を背景に高い成長が見込まれる銘柄を選定しました。なお、期中の株式組入比率は概ね高位を維持しました。

●期中の主な動き

「情報テクノロジー」のテーマでは、AI（人工知能）への強い需要などを背景に、市場の想定以上に早期、かつ高水準で収益化する能力を踏まえ、一段の株価上昇余地があるものとみた米半導体（GPU（画像処理装置））大手／エヌビディアのほか、企業のAI関連投資の増加を取り込み、成長の持続が見込まれる米ソフトウェア開発／マイクロソフト、地政学的リスクの高まりから製造拠点の見直しが進む中、注力する受託生産部門の強化に中長期的な可能性を見出すと考え、米半導体（CPU（中央演算処理装置））大手／インテルなどへの新規投資を通じて、ウェイトを引き上げました。

その一方、「その他テクノロジー」のテーマでは、好調な決算動向とセルサイド（証券会社）アナリストによる目標株価の引き上げなどを背景に、株価が大きく上昇した米ネットワーク機器／アリスタ・ネットワークスのほか、市場全体が上昇する中で、強気の業績見通しを示したことも株価を大きく押し上げた米ライドシェア大手／ウーバー・テクノロジーズの2銘柄について売却したことや、また「宇宙テクノロジー」では、2023年終盤から株価が急騰した米電子計測機器メーカー／キーサイト・テクノロジーズの一部売却により、それぞれウェイトを引き下げました。

※テーマは、当ファンドの運用方針に基づき当社が独自に分類したものです。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

当期の分配金は、基準価額の水準や市況動向等を勘案し、1万口当たり1,000円（税引前）といたしました。分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳 (1万口当たり・税引前)

| 項目 | 第29期 |
|-----------|------------------------|
| | 2023年10月24日~2024年4月23日 |
| 当期分配金 | 1,000円 |
| (対基準価額比率) | (5.397%) |
| 当期の収益 | 1,000円 |
| 当期の収益以外 | -円 |
| 翌期繰越分配対象額 | 7,529円 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資環境の見通し

米国株式はもみ合う展開を予想します。米国経済のソフトランディングへの確度が高まる中、企業の業績予想は増勢が保たれています。特に、AIへの投資と導入の急増、および収益成長の改善は予想以上であり、全体のバリュエーションも半導体への期待感で正当化されやすい状況となっています。ただし、市場は企業決算などの好材料を織り込んだ後、再び米国の経済動向や金融政策などの不透明なマクロ要因に関心をシフトさせていく可能性もあるとみています。欧州株式はもみ合う展開を予想します。欧州中央銀行（ECB）による利下げへの期待と欧州株式の相対的に割安なバリュエーションが、引き続き株価のサポート材料になっています。加えて、世界的な製造業の回復が欧州株式の下値を支える可能性も想定されます。ただし、米国の経済動向や金融政策に不透明感が残る中、欧州株式はグローバルでの株価動向や投資家心理の影響を受けやすい地合いが継続するとみています。

今後の運用方針

テクノロジー関連株は変動率の高い環境が当面続くとの見通しのもと、株価の相対的な割安度に着目し投資を行う方針です。テクノロジー関連の中では、半導体や、インタラクティブ・ホームエンターテインメント（プラットフォーム経由でコンテンツおよび動画像などを配信する）、インタラクティブ・メディアおよびサービスといった分野に引き続き注目しています。

今後も高い技術力と商品開発力を有する企業に投資を行い、付加価値の追求を目指します。

1万口当たりの費用明細

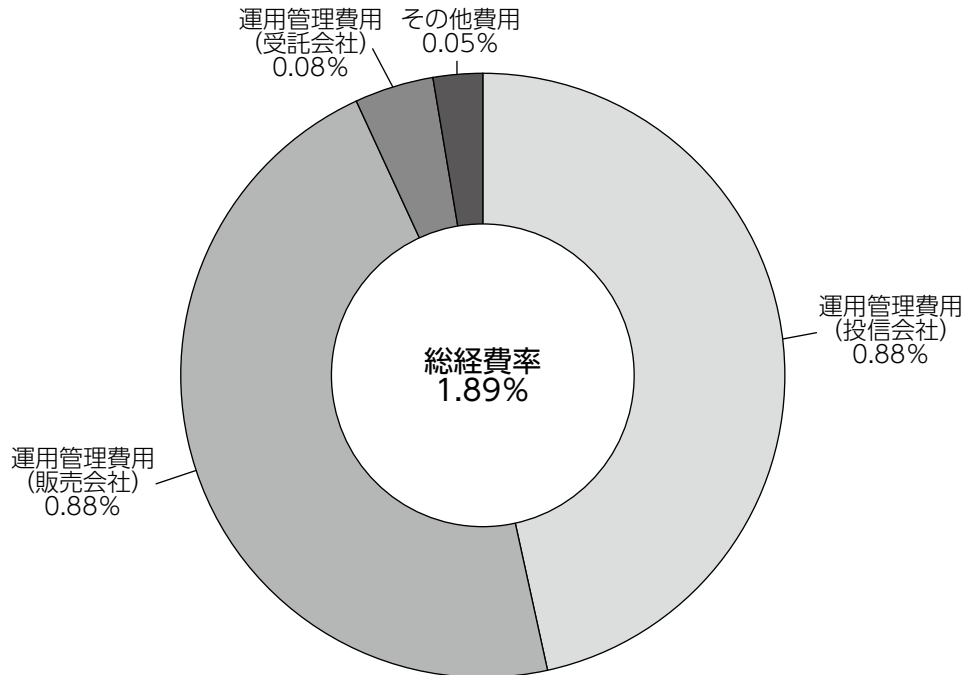
| 項目 | 当期 2023/10/24~2024/4/23 | | 項目の概要 |
|---------|----------------------------|---------|---|
| | 金額 | 比率 | |
| 信託報酬 | 155円 | 0.918% | 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は16,888円です。 |
| （投信会社） | （ 74） | （0.440） | 委託した資金の運用の対価 |
| （販売会社） | （ 74） | （0.440） | 運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価 |
| （受託会社） | （ 7） | （0.038） | 運用財産の管理、運用指図実行等の対価 |
| 売買委託手数料 | 9 | 0.055 | 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 |
| （株式） | （ 9） | （0.055） | 株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料 |
| 有価証券取引税 | 2 | 0.011 | 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 |
| （株式） | （ 2） | （0.011） | 有価証券売買の都度発生する取引に関する税金 |
| その他費用 | 4 | 0.024 | その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （保管費用） | （ 3） | （0.016） | 海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用 |
| （監査費用） | （ 1） | （0.003） | 監査法人等に支払うファンド監査に係る費用 |
| （印刷費用等） | （ 0） | （0.004） | 法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等 |
| （その他） | （ 0） | （0.000） | 受益権の管理事務に関連する費用等 |
| 合計 | 170 | 1.008 | |

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報) 総経費率



(注1) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注2) 各比率は、年率換算した値です。

(注3) 上記の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。

期中の売買及び取引の状況 (自 2023年10月24日 至 2024年4月23日)

株 式

| | 買 付 | | 売 付 | |
|---------|--------|---------------------|-------|-------------------|
| | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 国内 | 千株 | 千円 | 千株 | 千円 |
| 上 場 | 29 | 201,958 | 12 | 97,747 |
| 外国 | 百株 | | 百株 | |
| ア メ リ カ | 11,535 | 千米ドル 74,110 | 8,628 | 千米ドル 65,459 |
| ユーロ | | 千ユーロ | | 千ユーロ |
| フ ラ ン ス | 1,166 | 2,456 | 224 | 542 |
| オ ラ ン ダ | 16 | 1,253 | 12 | 959 |
| 韓 国 | 260 | 千韓国ウォン 1,885,422 | 98 | 千韓国ウォン 770,559 |
| 台 湾 | 200 | 千新台幣ドル 12,088 | 270 | 千新台幣ドル 18,293 |

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|-------------------------------|--------------|
| (a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額 | 22,361,448千円 |
| (b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額 | 15,700,922千円 |
| (c) 売 買 高 比 率 (a)÷(b) | 1.42 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

主要な売買銘柄 (自 2023年10月24日 至 2024年4月23日)**株 式**

| 買 柄 | 付 | | | 売 柄 | 付 | | |
|---|-----|-----------|--------|------------------------------|----|-----------|---------|
| | 株数 | 金 額 | 平均単価 | | 株数 | 金 額 | 平均単価 |
| MICROSOFT CORP(アメリカ) | 31 | 1,843,120 | 58,376 | ADVANCED MICRO DEVICES(アメリカ) | 49 | 1,123,011 | 22,868 |
| NVIDIA CORP(アメリカ) | 19 | 1,668,401 | 84,224 | SALESFORCE INC(アメリカ) | 24 | 980,515 | 39,313 |
| INTEL CORP(アメリカ) | 120 | 808,566 | 6,721 | MICRON TECHNOLOGY INC(アメリカ) | 65 | 892,926 | 13,630 |
| SHOPIFY INC - CLASS A(アメリカ) | 43 | 524,668 | 11,965 | NVIDIA CORP(アメリカ) | 7 | 853,808 | 115,223 |
| IAC INC(アメリカ) | 67 | 498,384 | 7,402 | SERVICENOW INC(アメリカ) | 7 | 783,178 | 105,763 |
| ZSCALER INC(アメリカ) | 14 | 472,530 | 32,814 | ARISTA NETWORKS INC(アメリカ) | 12 | 459,707 | 36,788 |
| TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE INC(アメリカ) | 20 | 428,772 | 20,863 | DOCUSIGN INC(アメリカ) | 44 | 405,920 | 9,092 |
| TERADATA CORP(アメリカ) | 63 | 420,949 | 6,583 | UBER TECHNOLOGIES INC(アメリカ) | 39 | 366,549 | 9,300 |
| UBISOFT ENTERTAINMENT(ユーロ・フランス) | 116 | 395,618 | 3,392 | VARONIS SYSTEMS INC(アメリカ) | 56 | 366,192 | 6,505 |
| LATTICE SEMICONDUCTOR CORP(アメリカ) | 37 | 371,826 | 9,808 | SPLUNK INC(アメリカ) | 15 | 341,242 | 21,975 |

(注) 金額は受け渡し代金。

利害関係人等との取引状況等 (自 2023年10月24日 至 2024年4月23日)

当期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表 (2024年4月23日現在)

(1) 国内株式
上場株式

| 銘柄 | 柄 | 期首(前期末) | 当 期 | 末 |
|-------------------------------|------------|---------|-----|---------|
| | | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | | 千株 | 千株 | 千円 |
| 情報・通信業 (100.0%) ソフトバンクグループ | | 23.9 | 41 | 308,238 |
| 合 計 | 株 数 ・ 金 額 | 23 | 41 | 308,238 |
| | 銘柄数 < 比率 > | 1 | 1 | <1.7%> |

(注1) 銘柄欄の () 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 評価額欄の < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注4) -印は組み入れなし。

(2) 外国株式

| 銘柄 | 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | | 業 種 等 | |
|-----------------------------------|---|---------|-------|-----------|-----------|--------------------|
| | | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | | 外 貨 建 金 額 | | 邦 貨 換 算 金 額 |
| (アメリカ) | | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | |
| ADVANCED MICRO DEVICES | | 668 | 332 | 4,936 | 764,437 | 半導体・半導体製造装置 |
| AMAZON.COM INC | | 240 | 257 | 4,560 | 706,245 | 一般消費財・サービス流通・小売り |
| INTEL CORP | | - | 1,114 | 3,835 | 593,934 | 半導体・半導体製造装置 |
| MICROSOFT CORP | | - | 274 | 11,017 | 1,706,010 | ソフトウェア・サービス |
| MICRON TECHNOLOGY INC | | 904 | 511 | 5,576 | 863,499 | 半導体・半導体製造装置 |
| SALESFORCE INC | | 225 | - | - | - | ソフトウェア・サービス |
| WESTERN DIGITAL CORP | | 672 | 672 | 4,508 | 698,121 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE INC | | - | 153 | 2,150 | 332,980 | メディア・娯楽 |
| MKS INSTRUMENTS INC | | - | 180 | 1,982 | 306,977 | 半導体・半導体製造装置 |
| LATTICE SEMICONDUCTOR CORP | | - | 305 | 2,018 | 312,622 | 半導体・半導体製造装置 |
| ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A | | 63 | 87 | 2,365 | 366,233 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| NVIDIA CORP | | - | 123 | 9,859 | 1,526,733 | 半導体・半導体製造装置 |
| ON SEMICONDUCTOR | | 372 | 386 | 2,344 | 363,062 | 半導体・半導体製造装置 |
| TERADATA CORP | | - | 603 | 2,214 | 342,877 | ソフトウェア・サービス |
| SPLUNK INC | | 149 | - | - | - | ソフトウェア・サービス |
| SERVICENOW INC | | 66 | - | - | - | ソフトウェア・サービス |
| SNAP INC - A | | 1,610 | 2,083 | 2,321 | 359,452 | メディア・娯楽 |
| OKTA INC | | 236 | 247 | 2,311 | 357,981 | ソフトウェア・サービス |
| BROADCOM INC | | 59 | 71 | 8,734 | 1,352,471 | 半導体・半導体製造装置 |
| VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A | | 139 | 107 | 2,135 | 330,622 | ヘルスケア機器・サービス |
| DOCUSIGN INC | | 353 | - | - | - | ソフトウェア・サービス |
| CHEGG INC | | 2,678 | 3,182 | 2,170 | 336,060 | 消費者サービス |
| ZOOM VIDEO COMMUNICATIONS-A | | 261 | 396 | 2,362 | 365,757 | ソフトウェア・サービス |
| LYFT INC-A | | 2,032 | 2,586 | 4,327 | 670,175 | 運輸 |
| VARONIS SYSTEMS INC | | 508 | - | - | - | ソフトウェア・サービス |
| UBER TECHNOLOGIES INC | | 349 | - | - | - | 運輸 |
| WOLFSPEED INC | | 574 | 847 | 2,028 | 314,099 | 半導体・半導体製造装置 |
| ARISTA NETWORKS INC | | 112 | - | - | - | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| IAC INC | | 297 | 896 | 4,345 | 672,841 | メディア・娯楽 |
| WAYFAIR INC- CLASS A | | 235 | 353 | 1,936 | 299,936 | 一般消費財・サービス流通・小売り |
| KEYSIGHT TECHNOLOGIES IN | | 221 | 166 | 2,413 | 373,803 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| SHOPIFY INC - CLASS A | | - | 311 | 2,197 | 340,303 | ソフトウェア・サービス |
| PURE STORAGE INC - CLASS A | | 447 | - | - | - | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |

| 銘柄 | | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|------------|------------------------------|--------------|--------------|---------------------|-----------------------|--------------------|
| | | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | ZSCALER INC | 百株 - | 百株 136 | 千米ドル 2,339 | 千円 362,279 | ソフトウェア・サービス |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 > | 13,484 25 | 16,391 26 | 96,994 - | 15,019,523 <84.0%> | |
| (ユーロ…フランス) | UBISOFT ENTERTAINMENT | 1,184 | 2,126 | 千ユーロ 4,619 | 762,501 | メディア・娯楽 |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 > | 1,184 1 | 2,126 1 | 4,619 - | 762,501 <4.3%> | |
| (ユーロ…オランダ) | ASML HOLDING NV | 66 | 71 | 5,802 | 957,784 | 半導体・半導体製造装置 |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 > | 66 1 | 71 1 | 5,802 - | 957,784 <5.4%> | |
| ユーロ計 | 株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 > | 1,251 2 | 2,197 2 | 10,422 - | 1,720,285 <9.6%> | |
| (韓国) | SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD | 210 | 372 | 千韓国ウォン 2,836,399 | 318,811 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 > | 210 1 | 372 1 | 2,836,399 - | 318,811 <1.8%> | |
| (台湾) | TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC | 1,020 | 950 | 千新台幣ドル 70,490 | 334,129 | 半導体・半導体製造装置 |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 > | 1,020 1 | 950 1 | 70,490 - | 334,129 <1.9%> | |
| 合 計 | 株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 > | 15,966 29 | 19,911 30 | - - | 17,392,750 <97.3%> | |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) -印は組み入れなし。

投資信託財産の構成

(2024年4月23日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------------|------------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株 式 | 千円 17,700,988 | % 92.8 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 1,382,248 | 7.2 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 19,083,236 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (18,724,010千円) の投資信託財産総額 (19,083,236千円) に対する比率は98.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=154.85円、1カナダ・ドル=113.07円、1ユーロ=165.05円、1イギリス・ポンド=191.27円、1スウェーデン・クローネ=14.25円、1ノルウェー・クローネ=14.11円、1オーストラリア・ドル=99.99円、1香港ドル=19.76円、100韓国ウォン=11.24円、1新台幣ドル=4.7401円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年4月23日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|----------------------|-----------------|
| (A) 資 産 | 20,281,836,321円 |
| コール・ローン等 | 507,119,403 |
| 株式(評価額) | 17,700,988,074 |
| 未 収 入 金 | 2,072,218,802 |
| 未 収 配 当 金 | 1,510,029 |
| 未 収 利 息 | 13 |
| (B) 負 債 | 2,397,577,139 |
| 未 払 金 | 1,200,724,254 |
| 未 払 収 益 分 配 金 | 1,020,215,635 |
| 未 払 解 約 金 | 27,285,893 |
| 未 払 信 託 報 酬 | 148,107,795 |
| そ の 他 未 払 費 用 | 1,243,562 |
| (C) 純 資 産 総 額(A - B) | 17,884,259,182 |
| 元 本 | 10,202,156,358 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 7,682,102,824 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 10,202,156,358口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 17,530円 |

〈注記事項〉

| | |
|-----------|----------------|
| 期首元本額 | 8,452,434,640円 |
| 期中追加設定元本額 | 2,906,503,166円 |
| 期中一部解約元本額 | 1,156,781,448円 |
| 1口当たり純資産額 | 1.7530円 |

損益の状況

(自2023年10月24日 至2024年4月23日)

| 項 目 | 当 期 |
|--------------------------|------------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 25,715,218円 |
| 受 取 配 当 金 | 24,430,450 |
| 受 取 利 息 | 1,297,942 |
| そ の 他 収 益 金 | 12,381 |
| 支 払 利 息 | △ 25,555 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 4,064,019,829 |
| 売 買 益 | 5,184,608,733 |
| 売 買 損 | △1,120,588,904 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △ 151,968,122 |
| (D) 当 期 損 益 金(A + B + C) | 3,937,766,925 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 5,969 |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 4,764,545,565 |
| (配 当 等 相 当 額) | (2,022,330,228) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (2,742,215,337) |
| (G) 計 (D + E + F) | 8,702,318,459 |
| (H) 収 益 分 配 金 | △1,020,215,635 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(G + H) | 7,682,102,824 |
| 追 加 信 託 差 損 益 金 | 4,764,545,565 |
| (配 当 等 相 当 額) | (2,022,330,228) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (2,742,215,337) |
| 分 配 準 備 積 立 金 | 2,917,557,259 |

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(24,757,819円)、費用控除後の有価証券等損益額(3,913,009,106円)、信託約款に規定する収益調整金(4,764,545,565円)および分配準備積立金(5,969円)より分配対象収益は8,702,318,459円(10,000口当たり8,529円)であり、うち1,020,215,635円(10,000口当たり1,000円)を分配金額としております。

分配金のお知らせ

| | |
|-----|-----------|
| | 1万口当たり分配金 |
| 当 期 | 1,000円 |

- ◇分配金をお支払いする場合
分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合
お手持り分配金は、決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇分配金の区分について
 - ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。
 - ・分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ◇税金について
分配金は普通分配金に課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率が適用されます。
- ◇2020年1月1日以降の分配時において、外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。